

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域社会を変える若者育成事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人アイダオ (TEL:0268-39-3080 FAX:0268-75-5868)
事業区分	⑥オ、その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,034,259 円 (うち支援金: 768,000 円)

事業内容

I、NPO人材育成

NPO 人材を育成するため「きっかけづくり講座」を1回、「ノウハウ講座」を全5回、そして「ファンドレイジングサミット」を開催。

「きっかけづくり講座」では、NPO 法人の先駆者的存在である代表者からの自立型 NPO の立ち上げの考え方やコツを学びました。

「ノウハウ講座」では、一番大切な想いを具現化するため、とくに「企業への営業」を中心とした PDCA サイクルを回す実践的なノウハウを習得。

さらに、「ファンドレイジングサミット」では、運営するうえでとくにネックとなる「資金調達」の専門家を招き、パネルディスカッションを開催。今年度から初めて、ブース出展枠を設け、企業・行政・NPO のさらなるネットワーク構築の機会を広げました。

II、情報発信化

広報誌を発行し、講座情報や NPO の基礎知識、地域の NPO の紹介などを情報発信することで、地域住民へ NPO を知ってもらおうきっかけを創出しました。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

I、NPO人材育成

30代前後の参加者が多く、また地元大学の意欲ある学生の参加もあった。また、今年も昨年に引き続き、1団体の NPO 設立が実現した。

NPO 創業志望者同士はもちろんのこと、企業・行政関係者とのネットワークが実現。地域ぐるみでの支援体制が強まった。

II、情報発信化

セミナー募集の周知が効果的に図れたほか、ローカル・グローバル両面の企業からの NPO への重要性を訴える目線で掲載が実現し、理解促進の一役となった。



【講座では、NPOリーダーやスタッフが真剣に学ぶ】

【目標・ねらい】

- ① NPOを「経営」として運営できる若者の育成
- ②ネットワーク化による地域課題解決の迅速な後押し
- ③情報発信により、社会課題解決セクターへの関心・理解・共感の醸成

※自己評価【 B 】

【理由】

本事業により実際に NPO 創業が実現したことや、各 NPO の事業の広がり貢献できた。

なによりも、イベントと広報誌作製にあたり、協賛費を獲得出来た点が、高い評価のひとつとなった。このことにより、活動への理解・共感が深まり、地域 NPO への支援にもつながっている。

しかし、3年完了する今年度がゴールではなく、自立的に事業を担っていく次年度が、本当の意味でのスタートであるという自戒を込めて、B 評価とした。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

昨年12月より、すでに、補助金等を活用していない、自主的な人材育成セミナーを定期的に開催しているため、これに引き継いでいく予定。

また、「ファンドレイジングサミット」については、質への評価が高く、参加者からの満足度が非常に高いため、今年獲得したスポンサーも増やしながら、参加費とあわせて自立運営としていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある